

独立行政法人国立文化財機構研究職員(文化財保存科学)採用選考案内

独立行政法人国立文化財機構

平成25年3月6日

このたび当機構では、下記のとおり研究職員を募集いたします。

1. 職種・勤務場所・採用予定人員・職務内容

(1) 職 種 独立行政法人国立文化財機構研究職員

(2) 勤務場所 採用当初は九州国立博物館(福岡県太宰府市石坂4-7-2)での勤務となります。その後機構内他施設への異動もあります。

(3) 採用予定人員・職務内容

分野・ 採用予定人数	職務内容
文化財保存科学・・・1名	文化財保存科学(主に保存環境・総合的有害生物管理(IPM))に関する調査研究、保管環境、IPM等の業務が中心となります。必要に応じて他の分野の研究と業務にも携わります。

2. 採用予定日 平成25年7月1日

3. 勤務条件及び給与

(1) 勤務条件 独立行政法人国立文化財機構就業規則等によります。

(2) 給 与 独立行政法人国立文化財機構就業規則等の定めにより決定します。

*参考 大学院修了者初任給月額 206,100円

*上記の規則等については独立行政法人国立文化財機構 WEB の規則ページを参照願います。

(独立行政法人国立文化財機構 WEB アドレス: <http://www.nich.go.jp/>)

4. 応募資格

分野	応募資格
文化財保存科学	①大学院の修士課程を修了した者。又はこれと同等以上の研究業績を有する者。 ②文化財保存科学に関する調査研究、並びに保存環境等取扱いに関する能力を有する者。特に総合的有害生物管理(IPM)に関する調査研究の経験を有する者で、かつ文化財保存科学全般についても深い知識がある者。 ③入館者対応を含め、業務に対して、誠意と熱意を持って取り組める者。

5. 選考方法

(1) 第1次選考 研究業績、事業実績(参加事業等)、論文、著書等により書類選考を行います。

(2) 第2次選考 第1次選考合格者に対して、筆記試験(小論文及び語学(英語))及び面接試験を実施します。

*第2次選考は4月下旬から5月の間を予定しております(会場は東京国立博物館を予定。)。日程等詳細については、第1次選考合格通知時に別途連絡します。

6. 提出書類

以下の書類をご提出下さい。なお、書類(③、④、⑤を除く。)は A4 片面印刷、クリップ止めにて提出して下さい。(冊子、ホチキス止め不可。)

書類	提出時の注意事項
①履歴書	様式1 パソコン入力可。氏名欄は自筆押印、写真貼付。
②研究業績・ 事業実績調書	様式2 パソコン入力可。
③卒業(修了) 証明書	大学学部以上の全てを提出。 在学中の場合は、卒業(修了)見込証明書を提出すること。 退学予定者は、在学証明書と退学予定証明書を提出すること。 *外国語による場合は日本語訳を添付すること。

④成績証明書	大学学部以上の全てを提出すること。 *外国語による場合は日本語訳を添付すること。
⑤学位証明書	博士の学位を取得している場合に提出すること。
⑥研究業績の別刷	主な研究業績(論文等)の別刷を3点以内提出すること。 冊子不可。冊子の場合は必ず A4 片面コピーをとったものを提出すること。 修士・博士論文等提出時は、日本語で 4,000 字以内のレジюмеを添付すること。
⑦抱負についての作文	「採用された場合の今後の研究及び展示の抱負」について、1,000 字程度で記述したものを提出すること。(A4片面印刷であれば様式は任意。)
⑧推薦書(提出任意)	様式3 推薦書がある場合には、提出すること。
⑨返信用封筒	合否通知の送付先住所並びに氏名を記入した封筒を同封すること。(切手不要) 履歴書及び各種証明書が同封できるサイズの封筒とすること。

*ご記入・ご提出頂きました個人情報、当公募の管理・審査以外の目的に使用いたしません。当法人の文書管理規程に基づき厳正に管理いたします。なお、⑥、⑦、⑧以外の書類は選考終了後に返送いたします。

*現在同時に公募中の他分野への応募を希望する場合は、別途全ての書類を取りそろえ、応募してください。

7. 採用予定者の決定及び発表

第1次選考及び第2次選考の結果を総合的に判断し、採用予定者を決定します。

選考結果は、第1次選考については平成25年4月下旬に、第2次選考については平成25年5月下旬に、合否にかかわらず本人宛に文書で通知します。

8. 応募手続き等

(1) 選考案内は独立行政法人国立文化財機構 WEB ページからダウンロードが出来ます。

(独立行政法人国立文化財機構 WEB アドレス:<http://www.nich.go.jp/>)

(2) 応募締切 **平成25年4月5日(金)午後5時必着**

* 応募書類は、封筒に「研究職員応募書類在中(文化財保存科学)」と朱書きし、送付(受領の確認できるもの)又は持参により提出してください。

(3) 提出先・問合せ先

独立行政法人国立文化財機構本部事務局総務企画課人事担当

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

TEL 03(3822)2438

(様式1)

履 歴 書

平成 年 月 日 作成

写真貼付欄

(3×4cm)

最近3月以内に撮影のもの
上半身、正面向きの写真
写真裏面に氏名を記入すること

ふりがな	性別
氏 名 印	男 ・ 女
生年月日 昭和 年 月 日生(歳)	
ふりがな	電 話 番 号
現住所 (〒 ー)	自宅
	方 携帯
ふりがな	電 話 番 号
その他連絡先(海外在住の方は日本における連絡先を記載のこと。) (〒 ー)	
	方
メールアドレス(添付ファイルを受信できるアドレスを記載のこと。)	

区分	年	月	学 歴 ・ 職 歴 等
学 歴	年	月	高 等 学 校 卒 業
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
職 歴	年	月から	週 時間勤務
	年	月まで	
	年	月から	週 時間勤務
	年	月まで	
	年	月から	週 時間勤務
	年	月まで	
	年	月から	週 時間勤務
年	月まで		

履 歴 書 記 入 要 項

- (1) 万年筆又はボールペン（黒色又は青色）で記入すること。
- (2) 年は元号で、数字はアラビア数字を用い、文字は楷書により正確に書くこと。
- (3) 写真の裏面には氏名を記入して、履歴書に貼付すること。
- (4) 職歴欄にはすべての職歴を記入し、非常勤の職の場合は週あたりの勤務時間数を明記すること。
- (5) 語学欄は下表を参考にして、本人の語学力に最も近いと思われる番号を○で囲むこと。
- (6) 他の外国語欄も下表に準じて記入すること。

1	高校までの授業や大学で履修したことはあるが、以後ほとんど使用していない。又は一切忘れてしまっている。
2	身近な言葉をゆっくり話してもらおうと最低限理解できる。 外国への出張や旅行、又は、外国人の来訪の際など、必要に迫られれば、自分の身の周りの会話は努力して使っている。一応、ある程度定期的に自分で学習する努力をしている。（入門・初級） （英語の場合、目安として、TOEIC 370点程度若しくは英検 3 級程度）
3	日常生活に必要な言葉であれば、要点を理解し応答に支障はない。仕事上で、手紙や短い文章を読んで理解することはできる。（中級） （英語の場合、目安として、TOEIC 520点以上若しくは英検 2 級程度）
4	仕事である程度のコミュニケーションが取れる。仕事上の必要があれば資料を使って概要を説明できる。一応の電話等の対応ができる。（中上級） （英語の場合、目安として、TOEIC 730点以上若しくは英検準 1 級程度）
5	仕事で十分なコミュニケーションが取れる。外国語での書簡を読んで、返事の下書きを書いたり、外国語による会議に出席して、その概要をまとめたりできる。（上級） （英語の場合、目安として、TOEIC 820点以上若しくは英検 1 級程度）

例 英語（1 2 3 ④ 5） 他の外国語（独語 4）

- (7) 英語検定、中国語検定、TOEFL、TOEIC 等の語学検定を受験している場合には、資格取得の年月、試験の点数等を語学欄、他の外国語欄に記入すること。

例 英検準 1 級（H 6） TOEFL 450 点（H 8）

- (8) ボランティア経験等はその他欄に記入すること。
- (9) メールにより連絡・通知等をする場合も考えられるため、メールアドレスを持っている場合は、記入願います。

(様式2)

研究業績・事業実績調書

氏名

○印	テーマ	内 容	発表等の時期及び方法	共同研究者

記入要領

- 研究業績及び教育事業実績の記入は次の順序とし、かつ、同一項目のものについては年代順に記入する。
イ 学会誌 ロ 公刊図書 ハ 機関紙・内部報告 ニ 口頭発表 ホ 展観等
へ 研究調査 ト 教育事業実績 チ その他
- 研究テーマ等で代表的なものに○印をつける。
- 共同研究者の欄は主たる研究者に○印をつける。

(様式 3)

推 薦 書

平成 年 月 日

独立行政法人国立文化財機構理事長 様

機関名等
職・氏名

印

下記のとおり候補者を推薦します。

候補者	ふりがな 氏 名	(年 月 日生)
	現 職	
推薦理由		
備 考		